

(お知らせ)

令和5年10月19日  
防 衛 省

### 日ウクライナ防衛相テレビ会談について

標記について、以下のとおり実施されましたのでお知らせします。

令和5年10月19日18時から約35分間、木原防衛大臣は、ウメロフ・ウクライナ国防大臣との間でテレビ会談を実施しました。

- 1 ウメロフ国防大臣から、木原大臣の就任を祝うとともに、防衛省・自衛隊によるウクライナへの装備品等の提供について、改めて深い謝意が述べられました。
- 2 木原大臣から、ロシアによるウクライナ侵略は、国際社会が長期にわたる懸命な努力と、多くの犠牲の上に築き上げてきた国際秩序の根幹を揺るがすものであり、このような行為は断じて認められず、我が国としても、国際社会と結束し、断固たる決意で対応している旨、改めて述べました。
- 3 また、防衛省・自衛隊として、自衛隊装備品等の提供のほか、ウクライナ負傷兵の受入れ等、引き続き可能な限りの支援を行っていく旨伝達しました。
- 4 今回のロシアによる侵略は、ウクライナの主権及び領土一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法と国連憲章の深刻な違反であり、このような力による一方的な現状変更は、決して認められない行為です。
- 5 防衛省・自衛隊は、今後も国際社会と連携しながら、ウクライナを可能な限り支援していきます。